

要請番号 (JL42426A32)



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|----------|------|------|-----------|------|---------------------------|
| ヨルダン | G161 体育 | | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2026/3・2027/1・ 2027/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

外務省

2) 配属機関名 (日本語)

パレスチナ難民局

3) 任地 (アンマン) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パレスチナ難民局(DPA)は、ヨルダンに長年居住するパレスチナ難民への支援を監督・調整する行政機関である。国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)は、実施機関として教育、福祉、保健衛生など、難民の生活向上を目的とした直接的な支援を行っている。JICAはこのDPAを通じてUNRWAに隊員を派遣しており、難民居住地(アンマン周辺)やアンマン市内のUNRWA運営の学校で、教師として活動している。2026年1月時点で、計5名の隊員を派遣中。なお、ヨルダンの小学校では、男女別学が採用されており、男子校には男子教員、女子校には女子教員のみが配置されるという慣行がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

UNRWAの慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、体育は専任教員数も不足している。専任教員が配置されている学校でも施設・用具が不十分であったり、特に担任制となる1年生から3年生までは教員の意欲や技能不足、そもそも人手不足のため授業が適切に行われていないことが多く、隊員が要請された。隊員はまず、生徒に対して授業実践を優先する。モデル授業や現地教員との協働授業を通じて、体育教育の意義や重要性の理解を促し、その後のステップとして、授業内容改善のための助言やワークショップ等の開催が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 現地教員と協力して、体育の授業を実施し児童生徒への学習機会を提供する。現在ヨルダンで中心となっているサッカー以外のスポーツや運動についても紹介する。
- 校内運動会や発表会などのイベントを通じて、関係者に対して体育教育の理解促進を図る。
- 他の体育隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや複数校の児童生徒が参加するスポーツ大会を企画・実施する。
- UNRWAの学校で活動する他隊員が実施する音楽会や運動会などのイベントを、可能な範囲で支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サッカーやバスケットボールのゴール、各種ボール等

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・校長1名 副校長1名
- ・教員(1年担任7名7クラス 2年担任7名7クラス 3年担任6名6クラス)

- ・英語専科3名 管理用務員2名 理科1名 その他3 4名
- ・1年生から3年生までの男子生徒

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(小学校教諭があると望ましい)
(中学校又は高等学校教諭(保健体育)があると望ましい)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚が大卒であるため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：実技を見せる活動が必要のため

[性別]：(男性) 備考：男子校で指導するため

[参考情報]：

- ・小学校低学年向けのスポーツ指導経験必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(0~40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

現地職員と共に働く過程を通じた改善が期待されており、職員に対する指導者ではなく同僚職員としての活動が求められている。

【類似職種】

- ・小学校教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。